

令和4年度 学校評価 幼稚園結果

令和5年3月末 学校教育課まとめ

No.	幼稚園名	今年度重点目標	学校自己評価結果					学校関係者評価			表示以外の評価「分野」		
			項目数	No.	分野	重点目標	評価項目・取組状況	達成状況	改善方策	評価項目		実施方法	総合
1	宮川幼稚園	(1)教育課程の推進 (2)幼児期から小学校期への円滑な接続の推進 (3)地域と連携した豊かな保育や子育て支援	2	1	教育課程	1・3	<p>○自然や生き物とのふれあいを日々の保育に取り入れ、子どもが栽培活動や、生き物の命にふれる活動を積極的に行った。さらに経験したことを話し合いや絵画制作で豊かに表現した。新たに組み込んだICTを活用した保育では、子どもの実体験をさらに豊かなものにするための実践を行っていた。論文に応募し、優秀賞を受賞するなど、対外的にも取り組みが認められた。オンラインを活用して新たな学びの芽生えを構築する等、子どもたちの興味・関心の深まりにつながっていた。</p> <p>○小中学校と連携し、相互に訪問する機会をつくっていた。子ども達が小中学校の環境や児童・生徒に親しみをもち、成長することへの期待感を高めることができるよう連携を図った。</p>	A	<p>園内外の身近な自然や生き物とふれあえるよう、四季折々の実体験を計画的に行い、子どもたちが豊かな経験ができるよう環境作りを行っていた。家庭ではできない経験を園でできるように今後も継続されたい。公立園のよさを活かし、地域の小中学校と相互に連携・交流していることは評価できる。今後は、コロナ禍で中止していた高齢者施設等との交流も再開され、今後も「地域でともに育つ子ども」を目指したい。</p>	<p>新型コロナの状況を見ながら子どもにとって必要な経験や行事をできる限り実施していた。保護者アンケートに「子ども一人ひとりを大切にしている」という記述が多いことから、職員が温かく子どもと接し、必要な指導をしていることが伺える。引き続き、保護者理解を得ながら保育を推進する。幼児期において実体験を重ねることは大切である。ICT機器の活用については「直接体験を補うもの」という理念を大切にしながら新たな活用にも取り組んでいきたい。</p> <p>地域の就学前施設との交流を再会されたことはよい。今後は地域のリーダー的役割を果たせるよう努めたい。</p>	<p>評議員会及び学校関係者評価委員会を対面で行った。保護者アンケートを実施、集約し保護者へ結果を周知している。生活発表会・学校評価アンケートの結果や園だより等を提示し評価を依頼した。</p>	<p>子ども一人ひとりを大切にしながら、主体的に遊ぶ工夫がなされている。幼小連携や地域とのつながりなど、公立園ならではの取り組みを今後も続けられるよう期待する。</p>	地域連携
2	岩園幼稚園	(1)発達段階を考慮し幼児が主体的に遊ぶ環境について考える (2)一人一人の幼児が自己発揮できるための指導の在り方について考える (3)地域に開かれた幼稚園づくりを進める	4	3	保護者・地域住民との連携	3	<p>○地域の方と関わる機会を図る。</p> <p>○地域の行事に園庭や遊戯室等、場の提供をする。</p> <p>○保護者と連携した行事のあり方を考える。</p>	B	<p>地域の方とのふれあいで、七夕飾りづくりとお話の会を予定した。コロナ禍のため、七夕飾りづくりのみ実施できた。また、小学校の園工展の参観や小学校ごっこ、朝日ヶ丘小5年生との交流など地域の学校との交流は再開し始めている。</p>	<p>コロナ禍で、地域との交流は苦労されたと思う。その中でできることに取り組みできたのは子どもにとって良い経験になったと思う。地域で子どもを育てる時代ではなくなったが、小学校、コミスク、自治会とこの地域から盛り上げられるといいと思う。</p>	<p>岩幼だよりや、実践報告などからも幼児の様子を伝えることで、園生活がよくわかった。保護者野意見を聞く機会としていいのではないかと回答しやすい方法でよかった。</p>	<p>重点目標に対しての取組は適切に生まれ、次年度に向けての改善方策も考えられている。</p>	教育課程指導 子育て支援
3	小槌幼稚園	(1)心豊かに感じ、共に育ち合う幼児を育むための教育の推進 (2)幼稚園や地域の特性を生かした保育内容の実施 (3)子育て支援の充実	2	1	教育課程	1・2	<p>○園の教育目標である「心も体もたくましい幼児の育成」に向けて、身近な生き物や華花とのかかわり等自然を通して感じたり考えたりし、五感を通じて感動体験ができる保育を1年を通して推進した。10月と11月には、講師の先生をお招きし、公開園内研究会を実施した。市内のことも園、民間の保育所等からも参観されセンター的役割を果たし、幼児の学びや育ちを捉えることができた。</p> <p>○地域との交流では、だんじりを見せたいだいたり、打出天神社ととんどに参加したりし、地域をつなぐ役割を果たせるように努めた。また、英語であそぼうや自然とあそぼう、野菜の栽培、鍵盤ハーモニカの指導、リトミック遊び等、教育ボランティアの方にお越しいただいた。幼児が人と関わるのが好きになり、いろいろなことに興味や関心がもてるように努めた。</p>	B	<p>今後も一人一人の幼児の内面理解を様々な角度から捉えていくように努め、共に育ち合う幼児の育成につながるような環境作りや教師の援助を探り、研究を深めていきたい。</p> <p>様々な人と関わる中で、地域により親しみを感じ、興味や関心をもち関わっていくことができるように、教育活動を工夫していきたい。また、継続して行えるように、計画をしていきたい。</p>	<p>2月に実施した「教育評価アンケート」でも園の教育活動への高い評価を得ており、保護者の幼稚園への信頼が伺える。地域に根差した幼稚園として、他の就学前施設と差別化、体験活動の充実などの価値付けを行ったカリキュラムを工夫されている。より特色ある園づくりを続けてほしい。</p>	<p>教育評価に関する保護者アンケートを実施、集約し、保護者に周知した。重点目標に対しての取り組みは適切にされている。</p>	<p>保護者の教育評価は具体的に丁寧な実施されており、園における教育活動の取り組みは良好である。今後は、家庭や地域との連携を大切にしながら、教育活動や内容を考え、工夫していくことを期待する。</p>	園運営

No.	幼稚園名	今年度重点目標	学校自己評価結果					学校関係者評価			表示以外の評価「分野」		
			項目数	No.	分野	重点目標	評価項目・取組状況	達成状況	改善方策	評価項目		実施方法	総合
4	西山幼稚園	(1)響き合う仲間を育むための教育の推進 (2)幼児の育ちと学びをつなげる幼小接続の研究 (3)子育て支援活動の充実	2	2	子育て支援	3	<p>子育て支援活動の充実</p> <p>○週1回の園庭開放や広場などで地域の未就園児が幼稚園で遊び、親同士や園との繋がりをもつようになった。</p> <p>○ブログや園だよりで幼稚園教育の内容を発信した。</p> <p>○まつりや音楽会等保護者と共に参加できる行事を実施し、幼児理解や園との連携に繋げた。</p>	B	<p>引き続き、未就園児の園庭開放等を行い、より幼稚園に親しみを持ち、子育て支援に繋がる内容を工夫する。</p> <p>保護者の幼児理解を深め、相談しやすい存在の園になるように努める。</p> <p>保護者が参加しやすい行事を工夫する。</p>	<p>子育て支援に関し、園児も未就園児にも親しみやすくするために、方策を考えていくことが必要だと思う。</p> <p>保護者も一緒に園生活を楽しむことや、園児にとって人生の基盤を育てるために、楽しい経験をすることがよいと思う。</p>	<p>園の教育目標、重点目標から評価項目を選び、保護者対象の教育評価アンケートと教職員対象の自己評価が適切に実施されている。また、回収率が100%であることがよい。</p>	<p>教育活動の取り組みや教育評価は良好である。今後も、家庭や小中、地域との連携に努め、安心して幼児が過ごせる幼稚園となるよう、教育内容や子育て支援の推進を期待する。</p>	教育課程
5	潮見幼稚園	(1)健やかな心と体の育成 (2)環境を生かした園経営 (3)開かれた幼稚園づくり(子育て支援)	4	1	教育課程	1	<p>○心身共に健康でたくましい幼児を育成することを旨とし、チャレンジ遊びや運動遊びを取り入れてきた。また、自然や生き物とのかわりを大切に、豊かに感じる心を育てた。保育の様子をブログと園だよりで発信し、動画を保護者に見せたりホームページにあげたりして、幼稚園教育の理解を深めた。</p>	A	<p>講師を招聘し、継続した研究体制を作る。来年度も期ごとの教育課程の見直しと練り直しを行う。保育のねらいや教師の願いを保護者や地域の人々に今後も分かりやすく発信していく。</p>	<p>様々な体験を通して、幼児は主体的で思いやりのある子に育っている。決められたことをさせ、自分で考える力を育てている。本園の教育方針に保護者も満足している。</p>	<p>学校評議員会を3回開催し、教育の取り組みを写真や動画で紹介し、意見をいただく。</p> <p>日々の保育内容を取り組みをブログや園だよりで発信している。保護者アンケートの結果を集約し、保護者に周知している。職員アンケートの結果は評議員に伝えている。</p>	<p>幼稚園のあるべき姿を示している。今大事にしている保育内容を、これからも続けてほしい。保護者など内部評価は高いが、外部発信が課題。しっかりと発信して幼稚園のよさを広く知らせてほしい。</p>	園経営